

東大和

令和3年(2021年)
8月1日



市議会 だより

276

発行：東大和市議会
編集：広報委員会

〒207-8585 東大和市中心3-930
TEL 042(563)2111 FAX 042(563)5926
E-mail: gikai@city.higashiyamato.lg.jp

もくじ

ページ	
2	6月議会の議題から・4月臨時会の議題から
3	市政を聞く①【木戸岡・大后・蜂須賀・床鍋】
4	市政を聞く② 【森田(博)・大川・中間・上林・中野・和地】
5	市政を聞く③ 【東口・佐竹・実川・森田(真)・根岸・荒幡】
6	市政を聞く④【中村・尾崎】 topicsあれこれ・陳情の要旨 委員会での議論
7	市議会新人事決まる
8	議案等の結果・閉会中に行われた会議ほか

6月議会の日程

6月8日	開会、議案等審議、陳情の付託など
9日	一般質問
10日	一般質問
11日	一般質問、議会運営委員会
17日	総務委員会
18日	建設環境委員会
21日	厚生文教委員会 議会運営委員会
23日	追加議案審議、常任委員会 審査報告、議員提出議案審議など、閉会

今号の主な内容

市議会新人事決まる

7
ページ

一般会計補正予算(第2号)の専決処分を承認

2
ページ

旧学校給食センター管理費等を計上した 一般会計補正予算(第3号)を可決

2
ページ

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 事業費等を計上した一般会計補正予算(第4号)を可決

2
ページ

「第6次エネルギー基本計画に関する意見書」を可決

2
ページ

第五分団消防ポンプ自動車の購入契約を可決

2
ページ

人権擁護委員の候補者の推薦に対し 高橋栄氏の再任を適任

2
ページ

新型コロナウイルス感染症対策事業費等を計上した 一般会計補正予算(第1号)を可決

2
ページ

東大和市税条例の一部を改正する条例の 専決処分を承認

2
ページ

一般質問 18名の議員が市政を聞く

3・4・5・6
ページ



街の ひとコマ

「湖面に映る 白い雲」

撮影：高谷順二さん
(上北台在住)

撮影場所：村山貯水池
(多摩湖)下堰堤

次号11月1日発行の市議会だよりの表紙を飾る写真を募集しています。(写真は横構図のものをご提出願います)
詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。☎042-563-2111 (内線2002)

HOT NEWS

6月議会の議題から

- 議案の結果については最終面の議案等の結果もご参照ください。
- 文中の条例・陳情などの名称は一部省略しています。
- 日付等については、6月議会時のものです。

一般会計補正予算(第2号)の専決処分を承認

東大和市一般会計補正予算(第2号)の専決処分が提案され、全会一致で承認しました。

令和3年4月30日、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、市長が専決処分を行いました。

歳入歳出補正予算額は、3,435万3千円の追加で、新型コロナウイルススワクチンの接種に当たり、

旧学校給食センター管理費等を計上した一般会計補正予算(第3号)を可決

旧学校給食センター管理費等を計上した一般会計補正予算(第3号)案が提案され、全会一致で可決しました。

歳入歳出補正予算額は、2億1,949万9千円の追加で、主な歳入については、「都支出金」が、医療的ケアモデル支援事業補助金増額等による3,459万8千円の増額。「繰入金」が、財政調整基金と

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金事業費等を計上した一般会計補正予算(第4号)を可決

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金事業費等を計上した一般会計補正予算(第4号)案が提案され、全会一致で可決しました。

集団接種の会場となる旧みのり福祉園の建物等について劣化の状況を踏まえた修繕、職員の間外勤務手当、75歳以上の市民の方を対象にワクチン接種会場への移動支援としてタクシー利用時の費用の一部を助成するなど、歳入歳出予算の補正が必要となったことによるものです。

主な歳出は、「総務費」が、市民会館運営費等の増額や、平成31年度の精算に伴う福祉関係返還金の計上等による2,294万2千円の増額。「民生費」が、民間保育園運営委託・補助事業費の増額等を含む1,812万1千円の増額。「教育費」が、旧学校給食センター管理費等の1億6,088万6千円の増額です。

歳入歳出補正予算額は、5億1,239万4千円の追加で、主な歳入については、「国庫支出金」が、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の給付に係る事務

費及び事業費補助金の計上等による5億1,239万4千円の増額です。

主な歳出は、「民生費」が、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金事業費の計上等による4億1,578万8千円の増額。「衛生費」が、新型コロナウイルス感染症対策事業費の9,660万6千円の増額です。

「第6次エネルギー基本計画に関する意見書」を可決

本意見書を全会一致で可決し、内閣総理大臣、経済産業大臣、環境大臣に提出しました。

(意見書・全文) 今、気候危機により人類の持続可能性が問われています。パリ協定やIPCC(気候変動に関する政府間パネル)の報告書においても、世界的な平均気温上昇を産業革命以前と比較し1.5℃に抑える目標が示されています。

気候危機の原因である二酸化炭素の日本における排出量の8割以上がエネルギー起源のため、二酸化炭素の排出量を削減するためには、再生可能エネルギーの導入拡大が最も有効な手段だと考えます。2021年3月には東京電力福島第一原子力発電所事故から10年の節目を迎えました。燃料デブリの取り出しもされず、汚染水の処理方法にも様々な意見が出ている中、いまだ、暮らしを奪われたままの方も大勢います。また、温室効果ガスを大量に排出する石炭火力発電は、持続可能な脱炭素社会に逆行するものです。

また、日本はエネルギー資源を大きく海外に依存し、自給率が低い状況です。日本が自給できるエネルギーは、水力、風力、太陽光、地熱、バイオマスなどの再生可能エネルギーです。2050年カーボンニュートラルを実現するためには、エネルギーの効率化とともに再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大するよう早期に取り組みべきです。

第五分団消防ポンプ自動車の購入契約を可決

第五分団消防ポンプ自動車の購入契約について、全会一致で可決しました。

使用期間が15年を経過したことから、消防用車両の安全基準に基づき、緊急時における迅速・的確

(6ページの関連記事)

者自立支援金事業費の計上等による4億1,578万8千円の増額。「衛生費」が、新型コロナウイルス感染症対策事業費の9,660万6千円の増額です。

落札業者が決定しました。契約金額は、2132万7819円です。納入期限は、令和4年2月28日です。

人権擁護委員の候補者の推薦に対し 高橋榮氏の再任を適任

令和3年9月30日をもって人権擁護委員の任期が満了となる高橋榮氏(たかはし・さかえ 奈良橋在任)の再任について、全会一致で適任としました。

高橋氏は、4期12年にわたり人権擁護委員を務められ、現在、北多摩西地区保護司副会長として

も活躍中であり、これまでに東大和市消防団第四分団分団長や、東大和市公立小中学校PTA連合協議会会長なども歴任されています。また、人望も厚いことから、引き続き委員として推薦されました。

任期は令和3年10月1日から令和6年9月30日までの3年間で

4月臨時会の議題から

新型コロナウイルス感染症対策事業費等を計上した一般会計補正予算(第1号)を可決

新型コロナウイルス感染症対策事業費等を計上した一般会計補正予算(第1号)案が提案され、全会一致で可決しました。

歳入歳出補正予算額は、5億5,211万5千円の追加で、主な歳入については、「国庫支出金」が、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等の3億5,298万7千円の増額。「都支出金」が、東京都生活応援事業補助金等の1億1,044万5千円の増額です。

東大和市税条例の一部を改正する条例の専決処分を承認

東大和市税条例の一部を改正する条例の専決処分が提案され、全会一致で承認しました。

令和3年3月31日に地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことから、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、同年3月31日に市長が専決処分を行いました。

主な改正内容は、土地に係る固定資産税、都市計画税の負担調整措置の延長を行うものです。土地

の価格の見直しにより、税負担が大幅に増加することを緩和させるための負担調整措置を、令和3年度から令和5年度までの各年度分について、令和3年度に限り、負担調整措置により税額が増加する土地について、令和2年度の税額に据え置く特別な措置を講ずるものです。条例の施行日は、令和3年4月1日です。

市政を聞く

6月議会 一般質問要旨

掲載は発言順

各議員が取り上げたテーマ

公 木戸岡 秀彦

GIGAスクールの取組/災害時の取組/高齢者の見守りについて

興 大后 治雄

防疫について

自 蜂須賀 千雅

ワクチン接種/東大和市における「生理の貧困」への対応について

や 床 鍋 義 博

新型コロナウイルス感染症対策について

自 森田 博之

新型コロナウイルス感染症について/多様な交通手段のあり方について他

や 大川 元

ワクチンの集団接種における医療相談/ワクチンの集団接種における副反応

公 中間 建二

新型コロナウイルス感染症対策の決め手となる円滑なワクチン接種体制の構築他

共 上 林 真佐恵

「生理の貧困」/「東大和市子ども・子育て未来プラン」/難聴者支援他

や 中 野 志乃夫

障害福祉施策について/東大和市業務分析等支援業務について

正 和 地 仁 美

人事行政について

公 東口 正美

妊婦健康診査受診票について/生活保護受給者の終活について

公 佐竹 康彦

GIGAスクール/SDGs/事業者の感染防止対策への支援/図書館運営

無 実川 圭子

ひとり親世帯/災害備蓄用の衛生用品/自転車等駐車場の高校生利用料金

共 森田 真一

小中学生のオリンピック・パラリンピック観戦について他

自 根岸 聡彦

コロナ禍における高齢者の健康管理に対する取組について他

公 荒幡 伸一

河川に関する施策/自転車のマナーアップ/脊柱側弯症検診/東大和の方言

無 中 村 庄一郎

新型コロナウイルス感染症について

共 尾崎 利一

コロナ/廃止事業/使用料・手数料値上げ/国・都府地/狭山保育園



会派等略称	公 公明党	自 自由民主党	共 日本共産党
	や やまとみどり	興 興市会	無 無所属

GIGAスクール及び災害時の取組、高齢者の見守りについて



木戸岡 秀彦 (公明党)

問 不登校の児童・生徒から希望があればオンライン授業を出席扱いとして認めることはできないか。

答 各学校において児童・生徒の実態に合わせた取組を検討する。

問 災害時の要配慮者への取組として、個別避難計画の作成を順次進めるべきと考えるが、いかがか。

答 計画の作成が必要となる市内各地域の実情の把握に努めていく。



問 民生委員と連携し、実施可能な地域を限定して進めてはどうか。

答 民生委員が関わる地域限定のモデル地区については、他自治体の事例の調査を含め研究していく。

問 ペットの同行避難が必要と考える。避難訓練で実施すべきでは。

答 ペットの同行避難を想定した訓練は必要である。市の主催事業において実施を検討していく。

問 新しい生活様式によるオンライン避難訓練を実施できないか。

答 有効性があるため、実施している自治体を参考に検討していく。

問 一人暮らしの高齢者等の生活機能低下を確認できる「みまもり電球」を当市でも導入できないか。

答 非接触で状況把握ができることを認識している。情報収集に努める。

山積する課題を解決し、市民の生命と財産を守るため、ワクチン接種の1日も早い完遂を



大后 治雄 (興市会)

問 ウェブ予約システムの詳細は。

答 ワクチン接種体制整備運営委託料として1億4805万8千円を予算計上し、委託先の株式会社JT-Bが所有する予約管理システムを使用している。

要望 多重予約が発生することがないよう、引き続き努めてほしい。

問 余剰ワクチンの廃棄防止策は、キャンセルが発生した際には、



要望 看護師資格のある職員等が接種することで対応した。注射液の準備については東大和市薬剤師会の協力のもと、適切に取り扱っている。

要望 不測の事態によって避けられない場合もあるかと思うが、廃棄はなるべくなくしてほしい。

問 ワクチン接種全体に関して、課題と今後の対応を伺う。

答 駆け足で事務を進めたことから、接種券等の送付でわかりづらいつ点も生じ、より丁寧な対応が必要だったと考える。今後は、これまでの課題を踏まえ、国や都府地の状況に注視し、改善を図っていく。

要望 ワクチン接種の1日も早い完遂が求められている。市民の皆様生命と財産を守るため、市の一層のご尽力をお願いする。

ワクチン接種拡大と廃棄防止について、児童・生徒のメンタルケアと行事の再開について



床 鍋 義 博 (やまとみどり)

問 既に若い世代へのワクチン接種を始めている自治体もある中、集団免疫の点からも、より早く、より多くの人に接種をすべきでは。

答 基本的には年齢の高い順に接種を進めていく。国や東京都の動きなども勘案して柔軟に対応できるように準備を進めていきたい。

問 ワクチン廃棄防止の対策は。

答 ワクチン発生時は高齢者施設



問 設の従事者へ接種し、今後、接種対象者を拡大し、保育士、教員等の方も含めるなど、改善を図る。

問 コロナ禍で学校行事が中止となり、様々な経験ができなかった児童・生徒へのメンタルケアは。

答 通常とは異なる不安を抱えていることを全教職員で共通理解し、丁寧な心のケア、スクールカウンセラー等による支援を行っている。

要望 修学旅行や部活の大会等この1年を逃してしまえば永遠に経験できない行事は特に優先度が高いと考える。感染防止対策を講じた開催を望む。何か問題が起きた場合には現場の責任を追及するようなことがない雰囲気醸成も必要である。市には明確な方針の策定と情報の開示を行ってほしい。

問 ワクチンの集団接種における打ち手の現状は。

答 市内26の医療機関から80人の看護師の方々の協力をいただき、安定した人材確保ができています。今後も継続し、確保に努めていく。

要望 医師会の先生方は国家を上げての取組に、使命感を持って協力いただいていると聞いている。歯科医師会・薬剤師会の先生方の



要望 生理は命をつないでいく上で欠かせない、女性特有のものである。だからこそ、学校の教育現場においても、生理について自然に語れる環境をつくっていくことが大事であり、女性だけでなく男性にもこういった教育をしていく過程が必要となる時期が来るのではないかと考える。未来を担う子供たちへの取組を強く要望する。

問 生理の貧困について、東大和市の認識は。

答 経済的な理由や家庭の事情等により、生理用品を手に入れない環境にあることから生じているものと考えている。

問 協力をいただくということも含め、取組を積極的に進めていくしてほしい。



蜂須賀 千雅 (自由民主党)



お茶の時間：「議席番号」とは？… 議席(議員が議場で会議を行う際に着かなければならない席)につけられている番号のことです。議員の所属会派の異動等により変更の必要が生じたときは、市議会の場合には会議に諮って変更できることとされています。

コロナ自粛における市民の健康、デジタル 地域通貨導入、多様な交通手段について



森田博之
(自由民主党)

問 自粛生活における市民の健康について、現状の認識と対策は。

答 運動機会の減少で、生活習慣病の誘発や高齢の方のフレイルリスクが高まるおそれがある。感染防止対策を徹底しつつ、健康増進事業等を継続的に実施していく。

要望 活動制限による健康二次被害を防止する取組を強く要望する。

問 地域内でお金を循環させる仕



組 みとして各地で導入しているデジタル地域通貨についての認識は。

答 東大和市スタンプ商業協同組合から相談をいただいている状況である。東大和市商工会とも連携し、研究していきたい。

問 障害者や高齢者の車いすでの移動、ミニカー、自動運転など、多様化が進む交通手段への認識は。

答 道路環境も一層のバリアフリー化が求められると認識している。

問 最近、各地で話題の電動キックボードを観光などの面で、活用できると考えるが、市の認識は。

答 密を避ける交通手段、狭山丘陵の観光事業等のツールとして考えられる。交通ルールやマナーの啓発、関係機関との連携、社会情勢等の変化を注視し対処していく。

市民の命を守る「コロナワクチン」接種を



大川元
(やまとみどり)

問 新型コロナウイルスワクチンコールセンターでの医療相談は。

答 コールセンターでは主に接種予約の受付や、接種に関する一般的な相談には対応しているが、医療相談への対応は行っていない。

問 医療相談に対応できる職員をコールセンターに配置できないか。

答 専門性が必要となることから、有資格者を配置する予定はない。



市の職員のうち、保健師や看護師の資格を有する職員についても、通常業務に加えて感染症対応の業務を行っている状況であり、対応窓口を設置することは困難である。相談があった際は、国や都の相談窓口を案内している。

問 ワクチン接種後に体調不良になった方への対応について伺う。

答 重度の副反応等が発生した時には、救急医療など、東大和病院にて対応するように、東大和市医師会等と調整がとれている。

要望 他県では副反応で亡くなった方がいるという報道があった。当市ではきちんとした体制により市民の皆様が安心して、多くの方に接種していただけるよう、きめ細やかな対応を要望する。

安全かつ迅速な、新型コロナウイルス 接種の推進を強く求める



中間建二
(公明党)

問 高齢者の接種予約を前倒しするための方法は検討しているのか。

答 個別接種の開始により、集団接種の予約に空きが生じてきている。市報、SNS等で情報提供し、7月末に完了するよう、勧奨に取り組んでいく。

問 対面で丁寧に予約の相談、支援ができる体制整備も必要かと思うが、市の認識を伺う。



新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ

答 来所された方への接種予約の受け付けの代行など、接種予約の改善に向けた対応を考えている。

問 基礎疾患をお持ちの方への接種券の送付やワクチン接種は、どのような見直しを持っているのか。

答 高齢者の次に、基礎疾患をお持ちの方、高齢者施設等の従事者、64歳以下の年齢の高い方の順位での実施を考えている。

問 今後、ワクチン接種をさらに加速させるための取組は。

答 集団接種会場での接種数を増やす等の弾力的な運用を行い、個別接種に関しても、一層の協力をお願いしていく。64歳以下の方への接種については、接種計画を明確にし、迅速に情報提供を行うなど、事務の改善を図っていききたい。

公共施設や学校に生理用品の常備を。保育園 の待機児童解消を、加齢性難聴への支援を



上林真佐恵
(日本共産党)

問 貧困やネグレクト等で生理用品を十分に確保できない「生理的貧困」の支援として、公共施設や小中学校トイレに常備できないか。

答 現時点では設置の予定はない。小平市などでも常備が決まったが、当市での必要予算は。

問 以前、防災備蓄としては1パック36枚入り単価40円で購入した。公共施設や小中学校に常備



した場合の予算は27万円程度ではないか。常備することを求める。

問 4月1日時点で実際に保育園に入れなかった子どもの人数は。

答 80人である。

要望 保育を望む全ての子どもが保育園に入れるよう求める。市内で唯一の公立狭山保育園は維持・拡充を強く求める。

問 加齢性難聴への支援の必要性をどのように認識しているのか。

答 加齢性難聴に関する啓発など、何らかの支援は必要である。

問 東京都の包括補助の詳細は。

答 区市町村が地域の実情に応じて行うサービスを支援する事業で、補助率はおおむね2分の1である。

要望 東京都の補助制度も活用し、支援に踏み出すことを求める。

不公平な補助金の見直しを



中野志乃夫
(やまとみどり)

問 民間委託されている「はくとふる」にだけ市は通所者の送迎に高額の補助金を出し、同じ事業を行っている他の福祉事業所の送迎には補助金を出していない。この不公平な慣行はいつまで続くのか。

答 はくとふるで行っている障害福祉サービスの公設の旧みのり福祉園の事業を引き継いだ内容である。事業を安定的に実施していく



東大和市総合福祉センターは〜とふる

必要経費として市が負担している。毎年2千万円台もの金額だが、それだけ余裕があるなら他の事業所にも援助をしてはどうか。

答 はくとふるは、障害の重い方や自閉傾向が大変強く支援度が高い方を多数受け入れている。給付費における送迎加算では賄えない現状もあり、補助は必要と考える。

要望 重度の困難な事例の方を、はくとふるで受け入れてくれないから市内の他の事業所で受け入れてほしいということがある。規模としては大きいように見えるが、全員がそういった人たちというわけではない。市内の同様の事業者がリフト車や普通の車で送迎することで対応できると考える。他の事業所への支援を検討してほしい。

行政において職員は一番重要な経営資源。民間の血と 知を取り入れ組織活性化、市の発展に生かすべき



和地仁美
(正和会)

問 職員採用における課題は。

答 一定の割合の内定辞退者がおり、採用計画の見直しや職員の配置計画に支障を来すことである。

問 普通退職者が他の公共団体に転職する例はどの程度あるのか。

答 昨年度は普通退職者13人中5人が他の公共団体に転職した。

問 必要以上の努力を避ける職員
の存在は組織に悪影響を及ぼし、



やる気のある人材が去ってしまうと言われているが、当市の状況は。

答 見逃してはいけないことである。現行の評価制度には向上心、意欲を評価する要素は入っていない。

問 近隣市の任期付職員の活用による官民人材交流の状況は。

答 多摩の13市が法務関係、観光、産業振興、シティプロモーション、広報で活用している。

要望 シティプロモーションで注目を浴びている先進市の立役者は民間企業出身の任期付職員だ。テーマ別の戦略が必要な今、官民の垣根はなくなっている。当市と協定を結んでいる企業から官民交流の糸口を探するなど、やる気のある職員が成長意欲を発揮できる時代に合った人事戦略を実現すべきだ。

妊婦健康診査受診票について。生活保護受給者の終活について



東口 正美 (公明党)



問 妊婦健康診査の目的と公費負担は。母子の健康の保持及び増進を図ることが目的である。公費負担は段階的に拡充を図り、平成20年度からは5回、平成21年度からは14回の公費負担を実施している。

問 健康診査が利用可能な機関は。東京都医師会に加入している医療機関、非加入だが診療科目に産婦人科を掲げる医療機関である。

問 助産所での健康診査の取扱いは。当市では、医療機関とならない助産所での健康診査に使用できない。八王子市は市独自の書類を添付し使用可能としている。東村山市は東京都の妊婦健康診査受診票を助産所においても使用可能としている。

要望 当市でも助産所で妊婦健康診査が使用できるよう要望する。身寄りのない生活保護受給者の葬儀、納骨について伺う。

答 葬祭扶助により葬儀は行うが、納骨までは手続きに入っていない。

問 生前の意思確認や契約については決まりがあるのか。

答 葬儀やお墓など、保護費をためて生前契約することは、華美でないものは認められている。ケイ・スワーカーに相談してほしい。

GIGAスクール推進、SDGsの取組、事業者へのコロナ対策、図書館運営について



佐竹 康彦 (公明党)



東大和市立桜が丘図書館

問 GIGAスクール推進でのタブレット端末活用の実態、ICT支援員の活用、学校の連携は。各種ソフトや掲示板機能など、授業をはじめ様々な場面で活用している。家庭での管理はガイドラインに基づきお願する。安全対策はフィルタリングで一定の制限をかけている。ICT支援員は教員の能力に応じた内容を計画し実施している。学校間で活用事例を検討し成果を共有することで、ICTを活用した教育の充実を図る。

問 新総合計画の策定に関し、SDGsの取組をどう反映するのか。現在の計画の施策との関連を整理し職員へ周知している。新たに策定する計画でも同様に整理する。施策等への取組が結果的にSDGsの達成につながるかと考える。

問 エシカル消費や家庭内暴力ハンドサインの啓発について伺う。

答 パネル展示等、それぞれ機会を捉えながら周知啓発に努めたい。事業者のコロナ対策の強化は、国や都の支援策活用を図る。

問 今後の図書館運営の在り方は。指定管理者と基本協定を締結し、意見交換や協議の場をつくる。

ひとり親世帯、災害備蓄用の衛生用品、市内駐輪場の高校生利用料金について



実川 圭子 (無所属)



問 ひとり親世帯への派遣型の支援やセミナーの開催等の事業により、孤立化を防ぐことができないかと思うが、当市で実施の可能性は。

答 ひとり親だけでなく、総合的な相談支援体制をアウトリーチ体制も含め、組織として考えていく。

問 ひとり親世帯について、民間支援団体との連携は。現在、市内で連携している民間支援団体はない。

要望 窓口になるような支援団体等の組織をつくる応援を要望する。

問 市が備蓄している衛生用品の入替え時期はいつ頃か。

答 これまで設定していないが、今後は5年を目安に入れ替えたい。

要望 入替え時期をずらす等、工夫して、廃棄せず活用してほしい。

問 市の公共駐輪場において、高校生の利用料金を半額にした場合の減収分に相当する期間、償還期間を延ばすよう交渉できないか。

答 協定に基づく償還期間であり、課題も多いため延伸は困難である。

問 通学手当のような形で、高校生に補助金等の支給ができないか。

答 国や都の補助金はなく、市単独での補助金は考えていない。

小中学生のオリンピック・パラリンピック観戦について伺う



森田 真一 (日本共産党)



問 現時点で、子供たちが安心してオリンピック・パラリンピックを観戦できる環境が保障されているとは考えられないが、いかがか。

答 次代を担う子供たちにとって、大会の記憶が人生のかけがえのない糧として残ることを目的としている。海外からの観戦を見送るなど、今後、組織委員会等から示される具体的な開催方法の情報に注視しつつ、必要な準備を進める。

問 実地踏査の資料によると、感染防止策は消毒液の配布と検温くらいしかない。コロナだけでなく、熱中症も直ちに命に関わる問題となる。中学生でいえば最寄り駅の行き帰りを含め2、3時間も35度近い屋外に居続けなければならぬ。観戦の参加、不参加の個々の判断の自由は保障されているのか。

答 不参加の児童・生徒については、自宅観戦など別の課題を用意し、出席停止の扱いとする。

問 デルタ型変異ウイルスのクラスターが都内で発生し、中学生とその家族らが感染した。観戦中止の判断を求めるが、いかがか。

答 今後、校長会とも協議をした上で、市として判断をしていく。

コロナ禍における高齢者の健康管理と、活動の場の確保のために、一層の取組を



根岸 聡彦 (自由民主党)



問 高齢者が健康を維持するための重要なポイントについて伺う。

答 要介護となる危険性が高い状態のフレイルの予防・改善のため、運動、栄養、対人交流などの社会参加等、できることから取り組んでいくことが重要である。

問 高齢者の活動の場を確保するという点について、市の認識は。屋内や屋外の場所の確保を求めている話も寄せられている。

問 高齢者の活動を支援するための課題について伺う。

答 介護予防リーダーや参加者の高齢化に伴う対応が課題である。

要望 コロナ禍で、介護予防リーダーの方々が置かれている状況を理解し、活動の有償化も含め様々な可能性を検討するよう求める。

河川に関する施策、自転車のマナーアップ、脊柱側弯症検診、東大和の方言について伺う



荒幡 伸一 (公明党)



問 空堀川沿いの空き家等を活用し、水辺の拠点を整備することで、魅力あるまちづくりにつながるかと考えるが、市の見解を伺う。

答 周囲の住環境や関係法令への適合状況を踏まえつつ、整備が可能な区域等について、中長期的な視点で調査研究していきたい。

問 自転車事故が増加している状況から、自転車のマナー向上は急務と思うが、今後、どのようにマナーアップを図っていくのか伺う。

答 利用者一人一人の意識を変えていくことが重要である。特に、社会人に対する啓発が図れるような対策を考えていく必要がある。

問 脊柱側弯症の事前チェックをする問診票は、使用しているのか。

答 現在、市では実施していない。

要望 注意が必要な児童・生徒の抽出に有効であるばかりでなく、保護者に対する側弯症の啓発及び学校検診に対する関心の向上にもつながる。問診票の活用を望む。

問 市民の方が発刊した「やまとの方言」の小学校での活用は。

答 郷土を愛する心や歴史を学ぶ教材として、道徳や社会科、総合的な学習の時間等にて活用したい。



イベントや公共施設の貸出し等、感染症対策を講じ、コロナ禍でも地域活性化につながる取組を

中村庄一郎
(無所属)

問 コロナ禍における地域活動について、市の認識を伺う。
答 感染防止対策を徹底して、適度に外出し、他の方との交流や地域活動を工夫して続けることが心身の健康維持のために重要である。
問 開催方法を工夫して実施した市のイベントと今後の取組は。
答 動画を放映する形で開催した平和市民のつどい、実施内容や参



加者数を縮小して開催した東大和市制50周年記念式典のほか、環境市民の集いについては専用ホームページを設け、各団体の活動内容等を掲載する形で開催した。引き続き、市民の安全を第一に考え、開催方法を検討していきたい。
問 ワクチン接種の推進の効果は。
答 地域全体の抵抗力が上がり、感染拡大を防止する効果により、感染の収束に向けて期待ができる。外出自粛などの制限が緩和され、地域での活動、イベント等の開催が将来的には可能になると考える。
要旨 活力あるまちであるためには、やはり地域が元気でなければならぬ。市民の健康を最優先に考え、ワクチン接種や感染防止対策を着実に進めていってほしい。

コロナ抑え込みへワクチン接種と大規模検査をセットで進めよ。市立狭山保育園の廃園に反対する

尾崎利一
(日本共産党)

問 ワクチン接種と並んで、大規模検査で無症状の感染者を隔離、保護する必要があるのではないか。
答 検査の大規模実施は、無症状の方を早期に見出し、感染を抑え込むことが目的と認識しているが、現状では都道府県の事業である。
要旨 高齢者施設、障害者施設とともに、学校や学童保育所、保育園での頻回の集中検査も求める。



介護事業者や障害福祉事業者への給付金も継続実施すべきだ。
問 事業系ごみ処理手数料を引き上げ、他市との乖離を改善することだが、1kg当たり25円を38円に値上げするのは。
答 金額、改定時期は検討する。
要旨 52%の大幅値上げに反対だ。
問 向原団地の空き地への特別支援学校建設など、国・都・市有地の活用について伺う。
答 特別支援学校は令和9年度に開校予定と聞いている。市立狭山保育園の段階的な廃園を検討する。
要旨 1園しか残っていない公立の狭山保育園をなくしてしまうと、市の直接保育義務が後退するのではないか。令和8年度末と期限も示している。乱暴であり反対だ。

topics あれこれ

全国市議会議長会から 表彰されました

新型コロナウイルス感染症のまん延防止のための「緊急事態宣言」の発出状況等に鑑み、出席者の安全確保と感染拡大防止の観点から、令和3年5月26日付で書面により開催された、全国市議会議長会第97回定期総会において、規程に基づき、表彰が行われました。永年勤続の功績に対しまして、



左から和地議員、森田(真)議員、根岸議員、床鍋議員

次の4名の議員が表彰されました。
[議員在職10年以上]

- 森田 真一 議員
- 根岸 聡彦 議員
- 和地 仁美 議員
- 床鍋 義博 議員

三多摩上下水及び道路建設促進協議会総会(書面会議)が開催されました

三多摩上下水及び道路建設促進協議会は、三多摩地区の上下水道、道路建設に関する調査研究をし、その結果を実現するための活動を行うため、三多摩地区全市町村議会の代表者により組織されています。当市議会からも、3名の委員が選出されています。

第59回総会は、令和3年5月27日に、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面会議にて開催されました。

総会では、令和2年度決算の認定や、令和3年度予算案、役員を選任及び総会決議案を可決しました。

会派に変更がありました

令和3年5月12日に自由民主党から会派変更届が提出され、中村庄一郎議員と木下富雄議員が無所属になりました。
自由民主党は、根岸聡彦議員、蜂須賀千雅議員、森田博之議員の3名になりました。

陳情の要旨

第6次エネルギー基本計画について意見書を国に提出することを求める陳情

陳情者 (陳情者の氏名等は、希望により非公開)
要旨▶▶▶ 脱炭素、脱原発を進め、再生可能エネルギー電力の割合を高めるエネルギー基本計画の改定を行うよう、国に意見書を提出してください。

委員会での議論

総務

第6次エネルギー基本計画について意見書を国に提出することを求める陳情は採択とし、委員会として意見書を提出することとなりました。

(主な意見)

意見 原子力発電の核廃棄物の問題は、将来コストなどが無視されている中で、再生エネルギーの方角に行くことは当然である。陳情趣旨には賛同するが、陳情理由に明記されている国への意見事項との間で内容にそこがあると考える。
意見 再生エネルギーの最大限の導入はもちろんだが、同時に安価な電力を安定的に確保することが大前提で、安全性、経済性、そして環境適合性の全てを満たす多様なエネルギー源をバランスよく活用する必要があるのではないかと期待する。

(所管事務調査)「市の防災及び防犯対策のうち総務部の所管に関すること」を調査することに決定しました。そのほかの調査事項については、次回以降の委員会で改めて協議していただくこととなりました。

厚生文教

請願・陳情などの審査案件は、ありませんでした。
(所管事務調査) 調査事項については、次回以降の委員会で改めて協議していただくこととなりました。

建設環境

市道路線の廃止は、全会一致で原案どおり可決しました。
(所管事務調査) 調査事項については、次回以降の委員会で改めて協議していただくこととなりました。

(2ページの関連記事)

市議会新人事決まる

令和3年第2回臨時会(5月24日)

議長に 関田 正民 議員
副議長に 佐竹 康彦 議員

令和3年第2回臨時会を5月24日に開催し、議長・副議長の選挙、常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任、一部事務組合議会議員の選挙などを行いました。

この結果、議長に関田正民議員(正和会116期目・73歳)、副議長に佐竹康彦議員(公明党113期目・48歳)が当選しました。

また、市長から提出された監査委員の選任については、二宮由子議員(興市会115期目・59歳)とすることに同意しました。

◎議長選挙の結果

投票総数	21票
有効投票	19票
関田 正民	10票

◎副議長選挙の結果

投票総数	21票
有効投票	20票
佐竹 康彦	20票

就任にあたって



5月24日開催の市議会臨時会において、議員の皆様のご推挙によりまして、市議会議長に就任させていただきました。

誠に身に余る光栄であり、責任の重大さに身の引き締まる思いでございます。現在の東大和市を取り巻く環境には大変厳しいものがありますが、住民福祉の向上、市政発展のために誠心誠意努力する覚悟でございます。私は、市民の皆様への代弁者である市議会の議長として、その責務を十分に認識するとともに、より一層開かれた議会の推進に全力で取り組んでまいります。今後とも市民の皆様のご支援ご協力



5月24日開催の市議会臨時会において、副議長の大任を拝命しました。

制の一翼たる議会の中で、重責を担う立場を与えていただき、緊張と共に改めて市民の皆様への負託に心懸けていこうと決意いたしました。コロナ禍の現況においては、議会と行政が協力し一層の連携を図りながら、この街で暮らす人々の生命と生活を守り支えていくことが重要です。その責任を果たし行く議会活動を進めるため、関田新議長を支え、運営に努めてまいります。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

監査委員に 二宮由子 議員



議会選出監査委員の辞職に伴い、新たに二宮由子議員(興市会1159歳)を選任することに同意しました。二宮由子議員は平成15年に初当選以来、建設環境委員会委員長、決算特別委員会委員長、予算特別委員会副委員長、議会運営委員会副委員長などを歴任し、現在5期目です。任期は、令和3年5月25日から令和5年4月30日までです。

常任委員会・議会運営委員会委員

常任委員会委員及び議会運営委員会委員を選任しました。また、各委員会の委員長・副委員長をそれぞれ左表のとおり選出しました。

常任委員会委員長及び議会運営委員会委員長

- 総務 和地 仁美議員(正和会)
 厚生文教 木戸岡秀彦議員(公明党)
 建設環境 木下 富雄議員(無所属)
 議会運営 東口 正美議員(公明党)

一部事務組合議会等への派遣

- 「昭和病院企業団議会」 大后 治雄 荒幡 伸一
- 「湖南衛生組合議会」 上林真佐恵 蜂須賀千雅
- 「小平・村山・大和衛生組合議会」 森田 真一 根岸 聡彦
- 「東京たま広域資源循環組合議会」 東口 正美 中野志乃夫
- 「東京都後期高齢者医療広域連合議会」 中野 建二

広報委員会 委員決まる

- 委員長 荒幡 伸一
 副委員長 森田 博之
 委員 二宮 由子 森田 真一
 木下 富雄 和地 仁美
 木戸岡秀彦 大川 元

「委員長挨拶」

市議会の広報委員会では、市民の皆様への活動全般にわたる情報をお伝えし、市議会をより身近に感じていただけますように、魅力ある紙面づくりを心がけてまいります。

新たな委員となり、今後も、紙面の工夫によるわかりやすさと、議会広報の充実に努めてまいります。これからも愛読いただきませう、よろしくお願ひ申し上げます。

厚生文教委員会

委員長	木戸岡秀彦
副委員長	実川 圭子
委員	上林真佐恵
委員	中村庄一郎
委員	根岸 聡彦
委員	東口 正美
委員	中野志乃夫

総務委員会

委員長	和地 仁美
副委員長	中間 建二
委員	大后 治雄
委員	森田 真一
委員	蜂須賀千雅
委員	佐竹 康彦
委員	床鍋 義博

議会運営委員会

委員長	東口 正美
副委員長	二宮 由子
委員	実川 圭子
委員	尾崎 利一
委員	根岸 聡彦
委員	和地 仁美
委員	中間 建二
委員	中野志乃夫

建設環境委員会

委員長	木下 富雄
副委員長	荒幡 伸一
委員	二宮 由子
委員	尾崎 利一
委員	森田 博之
委員	関田 正民
委員	大川 元



議会Q&A

問 議長、副議長、議会選出監査委員の任期は、法律では議員の任期(4年)によることとなっておりますが、当市議会では申し合わせにより2年となっております。また、常任委員会等の委員の任期については、東大和市議会委員会条例に基づき、同じく2年となっております。



閉会中に行われた会議

- < 4月 >
12日 ○広報委員会
○議会運営委員会
23日 ○議会運営委員会
< 5月 >
13日 ○議会運営委員会
18日 ○議会運営委員会
31日 ○議員全員協議会
< 6月 >
3日 ○議会運営委員会

議長・議員が出席した会合等

- < 3月 >
26日 ○監査委員例月出納検査
< 4月 >
16日 ○小平・村山・大和衛生組合議会4月臨時会
19日 ○東京都市議会議長会臨時総会
27日 ○監査委員例月出納検査
○関東市議会議長会定期総会※
< 5月 >
6日 ○東京河川改修促進連盟理事会※
20日 ○監査委員例月出納検査
26日 ○全国市議会議長会定期総会※
27日 ○三多摩上下水及び道路建設促進協議会理事会※
○三多摩上下水及び道路建設促進協議会総会※
28日 ○東京都市議会議長会定例総会※
○東京都市町村議会議員公務災害補償等組合議会第2回臨時会
○小平・村山・大和衛生組合議会5月臨時会

※…書面会議(会議場所に参集せず、メール等の通信手段を利用して、照会及び回答を行う)による開催。

9月議会の予定

※通常の会議時間は午前9時30分～正午、午後1時30分～5時です。

Calendar table for September meetings with dates and topics like '開会・議案等審議・請願及び陳情の付託など'.

※日程は8月27日に開催される議会運営委員会で正式決定されるため、変更する場合があります。
なお、日程を決定次第、市公式ホームページへの掲載及び公共施設への掲示を行います。
問い合わせ先 議会事務局
電話 042-563-2111(内線 2002)
FAX 042-563-5926

市議会公式ツイッターでは、本会議での各議員による一般質問の日程情報を発信しています。ぜひ、参考にしてください。



6月議会での議案等の結果

Table showing results of 6th council session items, including Mayor's proposals (14 items) and Committee proposals (1 item).

5月臨時会での議案等の結果

Table showing results of 5th special council session items, including Council personnel cases (10 items) and Mayor's proposals (1 item).

上記の会派人数は、所属議員数です。ただし、正和会については関田議長を除いた人数です。
会派名略称: 公…公明党【中間、東口、木戸岡、荒幡、佐竹】
自…自由民主党【根岸、蜂須賀、森田(博)】
共…日本共産党【尾崎、森田(真)、上林】
や…やまとみどり【床鍋、中野、大川】
興…興市会【大后、二宮】
正…正和会【和地】
会派 無所属: 無①…無所属(生活者ネットワーク)【実川】
無②…無所属(自由民主党)【中村】
無③…無所属(自由民主党)【木下】
※会派 無所属の()内は所属政党名等です。
賛 否: ○…賛成 ×…反対
結 果: 報…報告 適…適任 承…承認 可…原案可決 否…否決 採…採択 同…同意
◎〔 〕内は、6月議会及び5月臨時会の内容となります。

4月臨時会での議案等の結果

Table showing results of 4th special council session items, including Mayor's proposals (4 items).

上記の会派人数は、所属議員数です。ただし、公明党については中間議長を除いた人数です。
会派名略称: 公…公明党【佐竹、東口、木戸岡、荒幡】
自…自由民主党【木下、中村、蜂須賀、根岸、森田(博)】
共…日本共産党【尾崎、森田(真)、上林】
や…やまとみどり【床鍋、中野、大川】
興…興市会【大后、二宮】
正…正和会【関田、和地】
会派 無所属: 無…無所属(生活者ネットワーク)【実川】
※会派 無所属の()内は所属政党名等です。
賛 否: ○…賛成
結 果: 報…報告 承…承認 可…原案可決